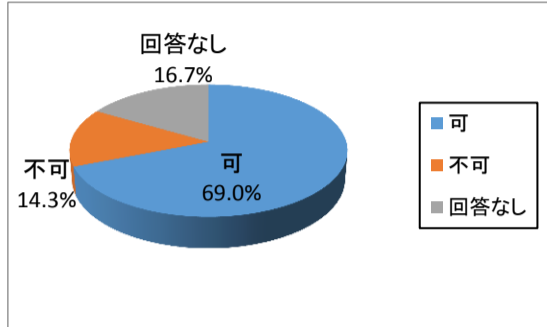


相談のシミュレーション

実施日：平成28年6月14日(火)～6月28日(水)
 参加者：徳島県内医療機関の感染専門アドバイザー42名
 (医師:13名 看護師:17名 薬剤師:5名 検査技師:5名 事務:2名)
 内容：T病院(医師)から徳島大学病院東医師への相談事例をシミュレーションとして実施

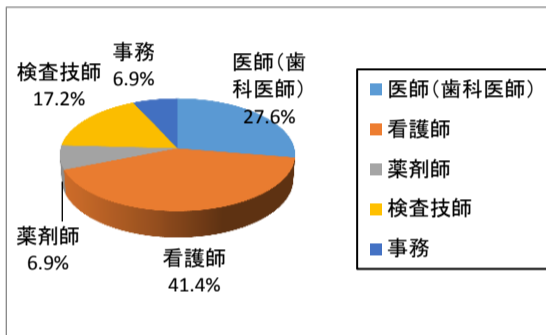
1. 経過報告

- ① 6月14日(火)9時26分 アドバイザー42名に相談依頼のメールを送付。
 アドバイザーは、内容を確認後、6月16日(木)までに **可・不可** の回答を送付。



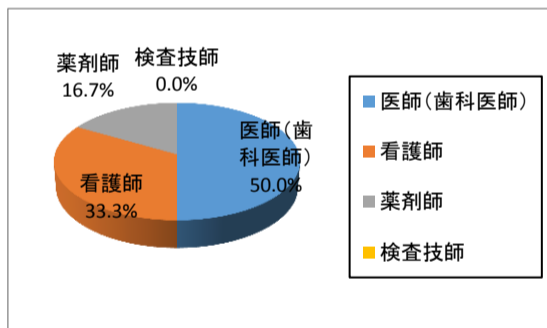
【可・不可の回答者数】

可	29
不可	6
回答なし	7
合計	42



【可回答者の職種】

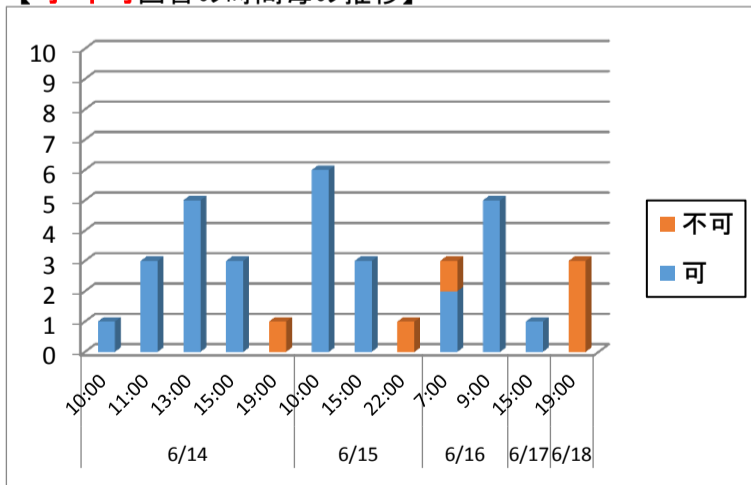
医師(歯科医師)	8
看護師	12
薬剤師	2
検査技師	5
事務	2
合計	29



【不可回答者の職種】

医師(歯科医師)	3
看護師	2
薬剤師	1
検査技師	0
合計	6

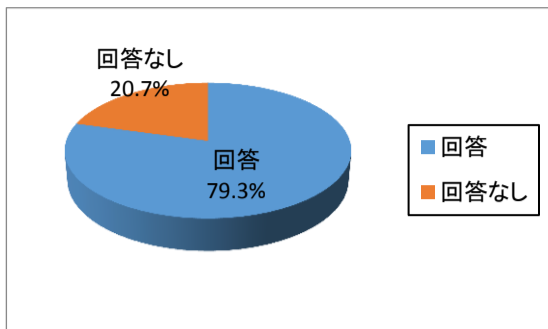
【可・不可回答の時間毎の推移】



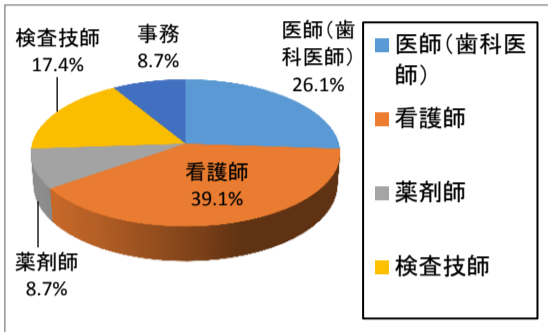
分析

今回の訓練で、42名のアドバイザーに相談依頼をかけたところ、69%から「可」の回答を得た。そのうち、72%が、30時間以内に回答した。「可」回答の職種の内訳としては、看護師が41.4%と最も多く、次いで、医師27.6%となった。

- ② 6月17日(金)9時35分 「可」回答のアドバイザー29名に支援要請のメールを送付。
アドバイザーは、6月23日(木)までに回答を送付。

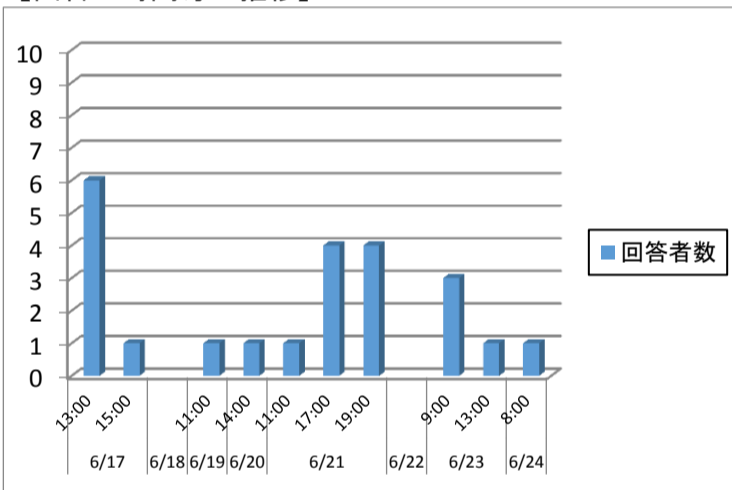


回答	23
回答なし	6
合計	29



医師(歯科医師)	6
看護師	9
薬剤師	2
検査技師	4
事務	2
合計	23

【回答の時間毎の推移】



1日目 30.4%
2日目 39.1%
3日目 78.2%
4日目 78.2%
5日目 95.6%
(土日を除く)

分析

「可」回答の23名のアドバイザーに支援要請。23名より質問の回答を受ける。回答者のうち、78%が3日以内に回答をした。回答者の職種の内訳としては、看護師39.1%、医師26.1%、検査技師17.4%となった。

- ③ 6月24日(金)9時41分 アドバイザー42名にT病院の相談依頼について、初回報告をメールで送付。
アドバイザーは、加筆修正があった場合、6月27日(月)までに回答を送付。

変更なし。

- ④ 6月28日(火)10時40分 アドバイザー42名にT病院の相談依頼について、最終報告をメールで送付。

2. 今回の相談シミュレーションを通じての感想、ご意見、アドバイス等

・医師

これは、一度に質問はいくつまで受け付けるのでしょうか？

一度に複数質問があると相当大変と思います。

症例の相談は個々に吟味しなければいけないと思いますが、院内感染の質問に関しては、同じような質問が多発すると思いますので、こういうところを見てもらうとか、ホームページに掲載しておくなどはどうでしょうか？

3. T病院からの声

・T病院 医師

今まで、院内感染対策については自分で資料を搜したりして、自己流に解決策を搜してきました。今後は、このように質問できる体制ができて、院内感染対策の活動が非常にやりやすくなりました。今まで取り組めていなかったサーベイランスシートを近日導入予定です。この際、保菌と感染をある程度明確に区別できるように、排便回数や喀痰吸引回数など院内で具体的に数値設定してみようかと考えています。今後ご指導よろしく申し上げます。